

- 1 市民に開かれた議会への取組
- 2 議論を尽くした合意形成への取組
- 3 市民の声を踏まえた政策形成への取組
- 4 時代の要請に応える機能強化への取組
- 5 その他の取組

議会運営の評価及び検証

- ・ 議会が目標を設定し、議会が自己評価！
- ・ さらに、議会の自己評価が妥当か、学識経験者が検証！



報告書を提出する外部検証者(平成31年1月)

議会運営は、社会情勢の変化を捉え、不断の見直しが必須。第三者評価を受けるというこの先進的な取組は、全国から注目を集め、これまでに23の議会が視察で来旭。

※書籍、雑誌への掲載事例

- ・ 江藤俊昭「議会改革の第2ステージ～信頼される議会づくりへ」(ぎょうせい)
- ・ 早稲田大学マニフェスト研究所議会改革調査部「66の改革項目と事例でつかむ議会改革実践マニュアル」(第一法規)
- ・ 月刊ガバナンス2011年4月号(ぎょうせい)
- ・ 月刊ガバナンス2015年5月号(ぎょうせい)
- ・ 月刊地方自治職員研修2019年4月号(公職研)

議会図書室の充実

- ・ 議会図書室は、市民と議会・行政をつなぐ情報拠点！
- ・ 過去、現在、そして未来につながる政策情報へアクセス！
- ・ 各種データベースを利活用し、より便利に！



各種データベースの利活用が可能に

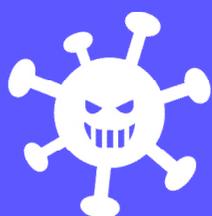


議会図書室の様子

地方自治法の規定により、従前から議会図書室を設置し、政府刊行物や図書、新聞、雑誌を収集保管。議員の調査研究の重要性に鑑み、議会基本条例の第16条に「議会図書室」の条文を盛り込んでいる。近年の情報化の進展を踏まえ、議会図書室にインターネット接続パソコンを導入し、各種データベースを利活用できるようにするなど、より効果的に議員の調査研究を支援。

非常時における議会機能の確保

- ・新型コロナウイルス感染症に係る対応方針を策定！



新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される中であっても、議会機能を維持し、市政における意思決定機関としての責務を果たせるよう、対応方針を策定。

- ・災害発生時における議会の業務継続について検討開始！

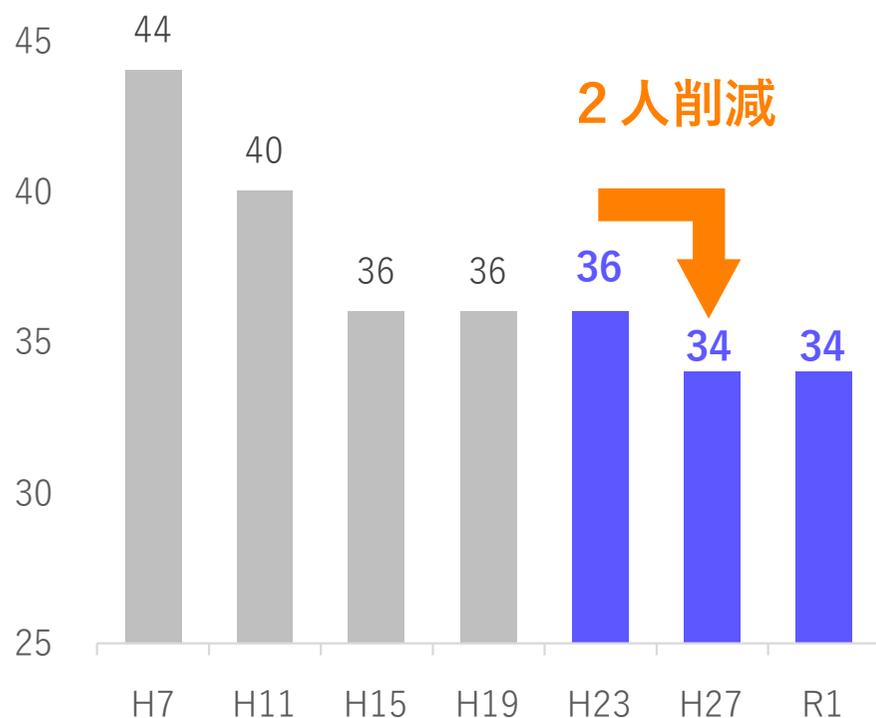


近年、大雨による河川の氾濫や大地震による停電などが発生している状況に鑑み、災害発生時における議会の業務継続に必要な対応方針等を策定するため、検討会議を設置し、検討をスタート。

- 1 市民に開かれた議会への取組
- 2 議論を尽くした合意形成への取組
- 3 市民の声を踏まえた政策形成への取組
- 4 時代の要請に応える機能強化への取組
- 5 その他の取組

議員定数の削減

- ・学識経験者と市民からの意見を踏まえ、
議会内で真摯に議論し、議員定数を削減！



議員定数及び議員報酬に関する検討懇談会

平成24年4月に、議長の私的諮問機関として設置（学識経験者6人と公募市民2人で構成）、5回にわたり懇談会を開催。平成25年5月に報告書を提出。

議会運営委員会

検討懇談会の報告書を受け、真摯な議論を展開、平成26年3月に議員定数2人削減の結論を出す。